

長野県感染症情報（2017年（平成29年）第39週） （2017年9月25日～2017年10月1日）

2017年（平成29年）10月4日
 長野県健康福祉部保健・疾病対策課感染症対策係
 （課長）西垣明子（担当）山崎千速 笠原ひとみ
 026-235-7148(直) 026-232-0111(代)内線2640
 026-235-7170(FAX)
 Email hoken-shippei@pref.nagano.lg.jp

●全数把握感染症

腸管出血性大腸菌感染症は少量の菌数（100個程度）でも感染します。ヒトからヒト、あるいは食品を介して感染が拡大する傾向があります。手洗いの励行や、食品の加熱処理を徹底するとともに、家庭内や施設内で患者が発生した場合は、二次感染を防止するための対策が重要です。

●定点把握感染症

RSウイルス感染症は乳幼児に多く認められる急性呼吸器感染症です。例年同時期と比較すると多い状況で推移しており、今後の動向に注意が必要です。

長野県感染症情報トピックスー 腸管出血性大腸菌感染症に注意しましょう

<http://www.pref.nagano.lg.jp/hoken-shippei/kenko/kenko/kansensho/joho/topics.html>

RSウイルス感染症に関するQ&A(厚生労働省)

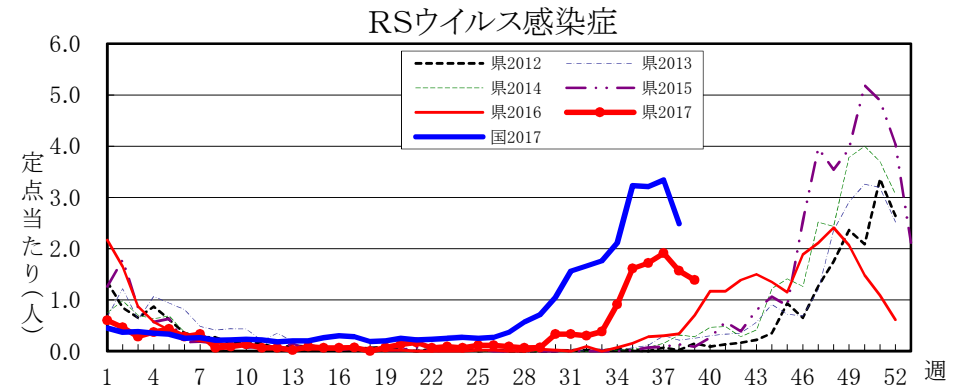
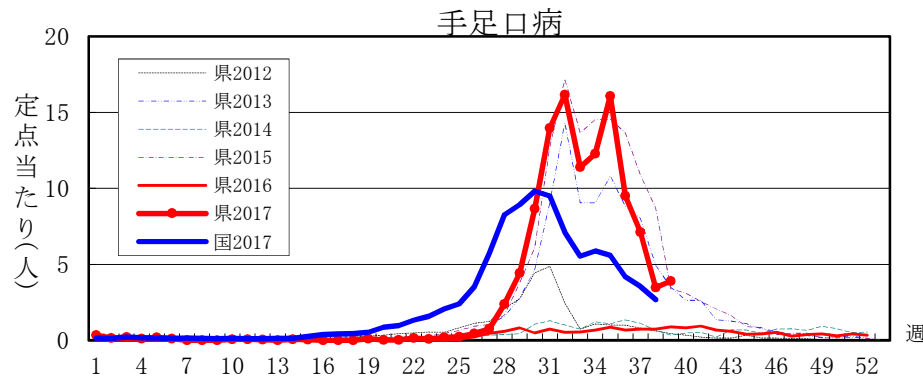
http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/rs_qa.html

全数把握感染症届出状況

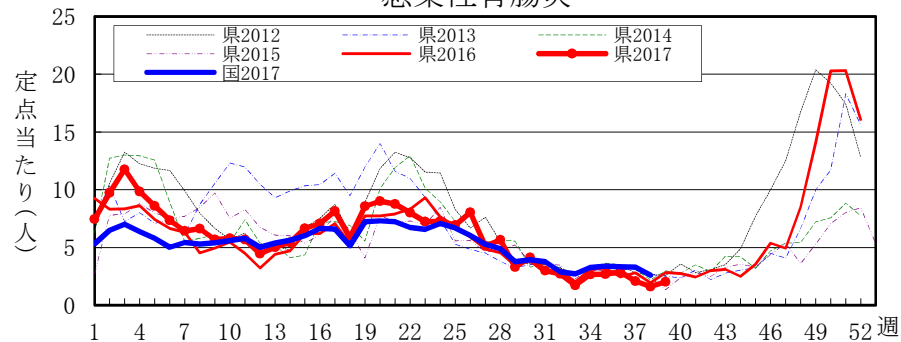
一類感染症	なし
二類感染症	結核 1例、潜在性結核 1例
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 11例 (O157:3例、O26:7例、O148:1例)
四類感染症	レジオネラ症 2例
五類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1例、 侵襲性肺炎球菌感染症1例
動物感染症	なし

定点把握感染症届出状況

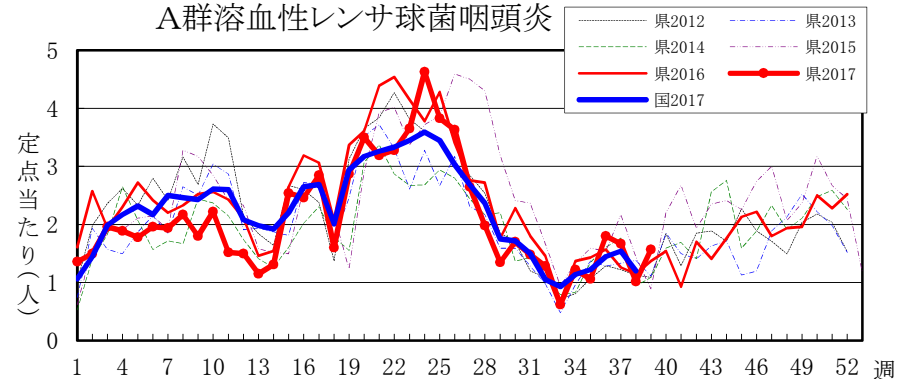
感 染 症 名		今週	1週前	2週前
1	手足口病	3.89	3.48	7.13
2	感染性胃腸炎	2.02	1.61	2.07
3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.57	1.02	1.67
4	RSウイルス感染症	1.39	1.57	1.91
5	流行性耳下腺炎	0.87	0.67	1.19



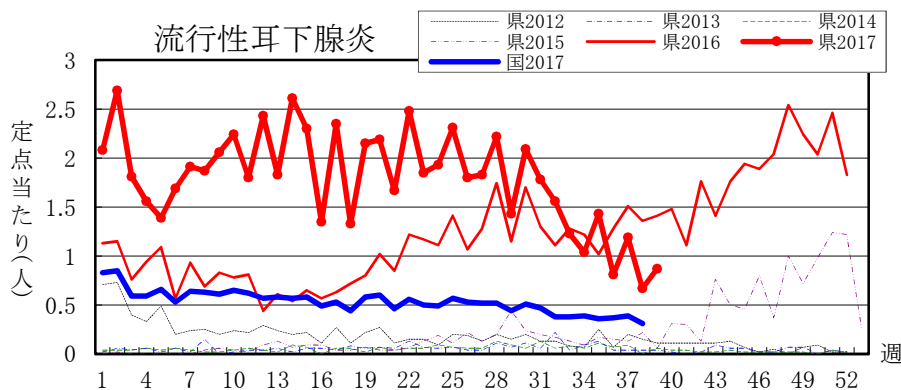
感染性胃腸炎



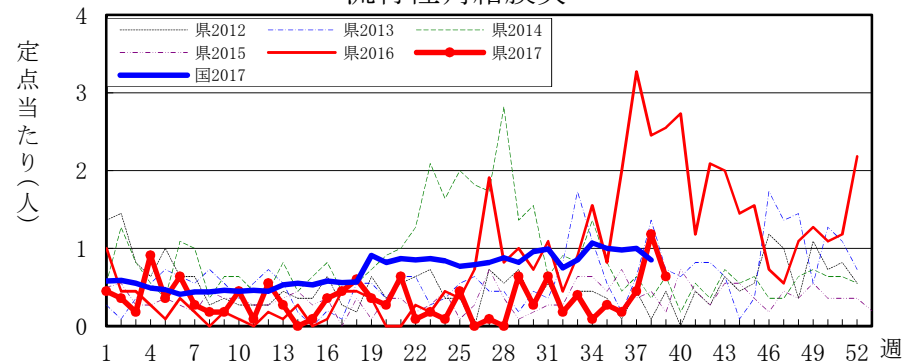
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



流行性耳下腺炎

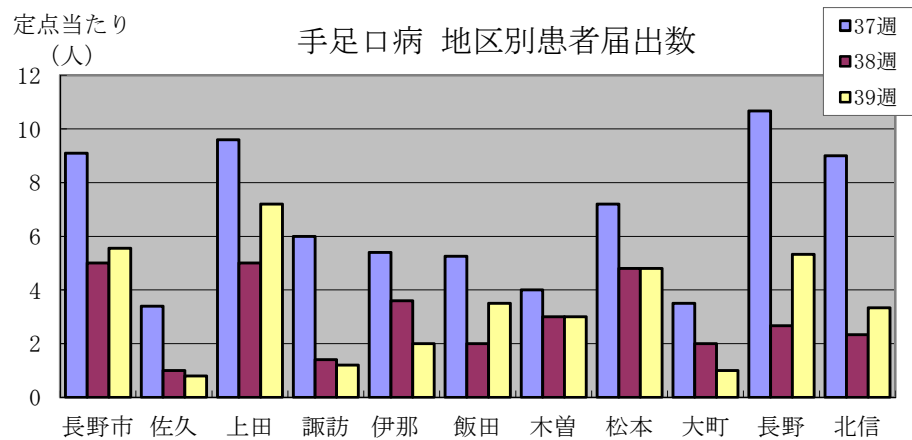


流行性角結膜炎



定点当たり
(人)

手足口病 地区別患者届出数



定点当たり
(人)

RSウイルス感染症地区別患者届出数

